コロナまん延 災害関連死も

能登半島 1.1地震

避難所生活送った石橋律子さん

行政へ要望届けたい

能登町

能登半島地震で被害を受けた石川県能登町に住む石橋律子さん（75）は、1日の発災後すぐ、避難所となっていた近くの松波中学校に避難し、10日間の避難所生活を送りました。新型コロナのまん延や介助の必要な高齢者への対応など、避難所生活で感じた問題点を聞きました。（鈴木平人）

松波中学校の体育館には、当初400人ほどが避難していましたが、石橋さんがまず最初に気になったのは換気の問題だといいます。「担当者に話してすぐに1日2回の換気をするようにしましたが、案の定、新型コロナウイルスは早い時期からまん延していました」

そうした状況下、石橋さんは同避難所で災害関連死とみられるケースも目撃しました。介助者の助けがないと歩くことができない男性は、避難所で寝ているときもうめき声を上げていたといいます。決して良好とはいえない避難所の環境で病状が悪化したのか、避難して1週間ほどで亡くなりました。

「始めから介護施設などへ避難させることはできなかったのでしょうか。親の介護は子がするものという、保守的な地域特有の考え方もあったように思います」と吐露します。

自衛隊による入浴設備が整備されましたが、風呂おけのふちが高く踏み台もなかったため、入浴を自粛する高齢者も多かったといいます。

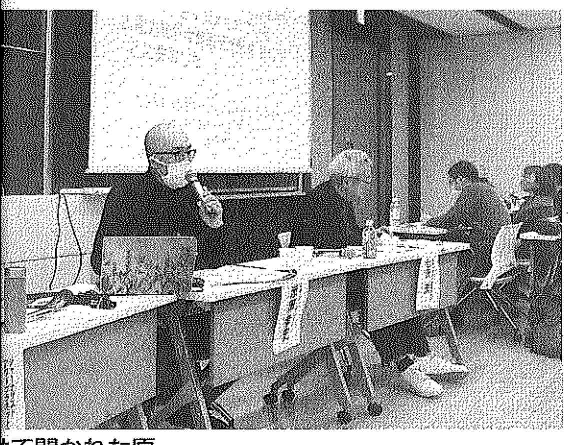
食料は他地域や業者からの支援物資に頼ることが多く、支援が届くまでは1日でカップラーメンが1個だけの日もありました。そんな日は、モチなど正月の残り物を避難者で持ち寄って分け合い食べていました。「私自身、10日間の避難生活で4キロ体重が落ちました」

医療支援などの活動をするNPO（非営利組織）が支援に入るまでは、避難所の中も整理されておらず、仕切りもまともに立っていませんでした。他地域からの支援者による炊き出しも、町の許可が下りないために路上で行っていたこともあるといいます。

「避難した人に温かい食事を提供するようなことも考えられていなかったと思います。役所の職員だけで全てを回すのは難しいとしても、たとえば町会など協力して、役所の職員が調整するような体制は取れなかったのでしょうか」

能登地方ではこの間、大きな地震が多数起きています。せめて今回の震災を契機にしてほしいと、知人などから状況を聞き取り、行政へ要望を届けていこうと仲間たちと話し合っています。

地震の影響でつぶれた家屋＝27日、石川県能登町



けて開かれた原
ついて考えるシ
東京都内

珠洲原発凍結 運動の力

能登地震受け都内でシンポ

1日に発生した能登半島地震を受け、過去に原発誘致計画が進められた石川県珠洲市で反対運動に関わった人

rPlanet（アワープラネット）TVなどの共催です。主催者発表で約180人が参加しました。

映。原発の用地をめぐり、住民と電力会社の攻防が描かれています。

同番組を制作したジ

原発の新規着工が相次いでいたことを指摘。その上で「2003年に珠洲原発の計画が凍結されたのは、地元住

験から能登半島地震を考える」と題して講演しました。

発立地自治体の地震や活断層などが過小評価されている問題などを

痕跡高や陸地をさかのぼった遡上高（そじょうこう）を調べました。

市にある船見公園の遡上高が最も高く、5・8メートルでした。階段に津

能登半島では、石川県能登町白丸の住宅に残った痕跡高の4・7

朝鮮人追悼碑撤去に反対

群馬県立公園 守る会会員らが集う

「きょうは抗議集会ということでなく、撤去される前に最後の追悼をするために来ました」―。朝鮮人追悼碑が建てられている群馬県立公園・群馬の森（高崎市）に28日午前、撤去に反対する『「記憶 反省 そして友好」の追悼碑を守る会』の会員らが集いました。同日午後5時半から公園が一時閉鎖され、碑が撤去されるのを前にした行動です。

参加者は、スピーチしたり、折り鶴を碑にかけたり、ハーモニカで懐かしい音楽を奏でたり、記念撮影したりして思いを表しました。

追悼碑には大きく「記憶 反省 そして友好」と書かれ、戦前日本が朝鮮半島を植民地支配し、多くの朝鮮人が「政府の労務動員計画」によって全国の鉱山や軍需工場に動員され少なくない人が亡くなった歴史の事実を深く記憶にとどめ、心から反省し、二度と過ちを繰り返さないと表明しています。

「追悼碑の設置は県議会と市民の合意で決まったこと。撤去は本当に残念で、心が張り裂けそうです」と「守る会」共同代表の川口正昭さんは話します。

同じく共同代表の宮川邦雄さんは「ここに来るのに震えが止まらなかった」と心境を吐露。藤井保仁事務局長は、碑にはめ込まれた文字やイラストが記された三つのプレートは県が会に引き渡しを認めたと報告し、今後も活動を続ける決意を表明。隣接する玉村町の石川眞男町長も参加し、「追悼碑は何もおかしいことを書いていない。道理のない理由で撤去はおかしい」と憤りました。

「追悼碑」を守りたいと集まった人たち＝28日、群馬県高崎市

油野市長（中央）に救援募金の目録を手渡す高橋氏（右）と佐藤氏＝27日、石川県かほく市

被災者支援に役立てて

石川・佐藤党県議

かほく市・内灘町に募金届ける

石川県の日本共産党・佐藤正幸県議は27日、能登半島地震で震度5の揺れに見舞われ一部地域で断水が続くかほく市（震度5強）の油野和一郎市長と内灘町（震度5弱）の川口克則町長を訪れ、日本共産党に寄せられた第2次分の救援募金目録を手渡しました。かほく市は高橋成典市議、内灘町は北川悦子町議が同席しました。

かほく市は、油野市長が応対しました。

佐藤氏は、被災のお見舞いを述べ、「被災者の支援に役立ててください」と激励しました。

油野市長は、現在17軒で断水し、避難所には6世帯20人が身を寄せていること、避難者全員の入居先が決まっていることを話し、「被災者に寄り添って支援していきたい」と述べました。

内灘町は、川口町長と副町長が応対しました。液状化現象の影響で砂丘地の被害が大きかったこと。液状化で地盤沈下している状況や上水道は2月末までに復旧させたいが、

水道の見通しが
ないなどと話し
た。

川口町長は、「
の改良が必要」と
ました。県道の被
大きいことも話し
を求めました。

佐藤氏は、「県
復旧について、県
の質問でもとりあ
い」と応じました。

藤井が3連勝

将棋王将戦第3

将棋の藤井聡太
（21）＝竜王、名
王位、叡王、王座、
王、棋聖と合わせ
＝に菅井竜也八段
が挑戦する第73期

愛媛・

暴行容疑で逮

現場から逃走

愛媛県今治市の
で女性が刺され死
た事件で、現場か
が逃走したとみら
ことが27日、県警
取材で分かりまし
事件に関与したと
県警が行方を追っ
たところ、同県西
内で身柄を確保。
の次女（35）への
行容疑で逮捕しま
た。

逮捕されたのは
市の自称会社員の
者（34）。次女と交
があるとみられま
一方、女性は現場
に住むピアノ教師

■詐欺容疑で巡査

譲渡する目的で
機関に口座を開設
として、警視庁は
日、詐欺容疑で、
牛込署地域課の巡